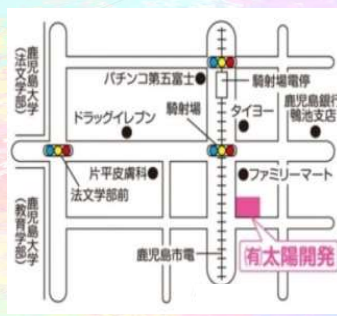


# SUNSHINE

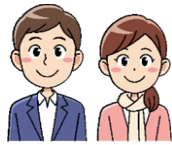
有限会社 太陽開発  
 鹿児島市鴨池2丁目1-12 TEL.099-255-3623  
 E-Mail master91@taiyou1991.com  
 URL http://kagoshima-taiyo.jp



第 103 号  
 2020年令和2年5月号

## ★ Silver Square ★

今回ご紹介させて頂きますのは、鴨池一丁目にありますSilver Square (シルバースクエア)という物件です。この物件は、昨年お客様にご購入頂き、弊社で管理をさせて頂いております。3階建てでワンフロア2部屋の計6戸となっております。ご購入時から満室で、現在も引き続き満室の状況となっております。鴨池、荒田周辺は新築マンションの建設が続いており、お部屋は供給過多の傾向にあります。Silver Square は、周辺の物件と比較しますと若干お安いお家賃設定となっている為、長くご入居頂けています。階段が入り口の中にある為、共用部分に灰が入りづらいこともこちらの物件のメリットです。鴨池、荒田周辺は人気のエリアなので、家賃設定やリノベーションなど、工夫次第では、シルバースクエアのように、入居者様にもオーナー様にもご満足頂ける運用が可能になると考えます。シルバースクエアのオーナー様もお若いご夫妻でいらして、大変勉強熱心で有効に運営されていらっしゃると思います。賃取物件のご購入、あるいはすでにお持ちの物件の管理等のご相談がありましたら、是非太陽開発までご連絡下さい。



## BOOKS

No.102

### 海からの贈物

アン・モロウ・リンドバーク



女はいつも自分をこぼしている。そして、子供、男、また社会を養うために与え続けるのが女の役目であるならば、女はどうすればみたまされるのだろうか。い心地よさそうに掌に納まり、美しく螺旋を描く、この小さなつめた貝が答えてくれる。有名飛行家の妻として、そして自らも女性飛行家の草分けとして活躍した著者が、離島に滞在し、女の幸せについて考える。現代女性必読の書。【新潮文庫ハッカパーより引用】



リンドバークの妻で自らも飛行家である著者がそんな経歴には全く触れず、一人の思慮深い女性の目を通して語られる本作品は、自分の内面を見つめる静かな時間を持つことの大切さを教えてくれます。半世紀以上前に書かれたものですが、女性が抱える思いは今と少しも変わらないのです。読み易く、短編なので、ステイホームの今、



## Dinning Kitchen lien

【ダニングキッチンリアン】



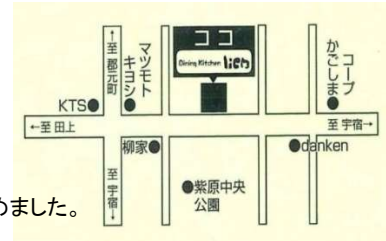
電話番号 月曜定休日  
**099-803-5344**  
 営業時間 火～金曜日  
**11:00～14:00**

★ランチ・お弁当販売★



新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活や経済活動など様々な面での自粛が要請されましたが、先日、鹿児島県も自粛解除が発表されました。事業を継続させるため、各店舗でさまざまな取り組みがなされていました。今回ご紹介するお店は、以前ご紹介させて頂きました鹿児島市紫原4丁目2-18-1Fの『Dinning Kitchen lien』です。新型コロナウイルスの自粛要請時期から

「お持ち帰りのお弁当」を始めました☆自粛解除後も続けております(7月末迄の予定) 店長:池畑さんより..少しでも皆さんに喜んで、元気になってもらいたいという思いでお弁当も始めました。お米は、大口で米農業をされている方より直接仕入れしている「伊佐米」を使用しております。又、ランチメニューに「お子様ランチ」も作りましたので、是非親子づれでご来店して頂けると嬉しいです。



親子丼弁当



カレー弁当

～屋限定お弁当メニュー～  
 火～金 11時～14時(売切次第終了)  
 すぐご利用ください 税込価格

- 親子丼弁当 540円
- からあげ弁当 540円
- お弁当 470円
- メンチカツ弁当 470円
- カレー 480円
- ご注文を承けてからお作りします(お時間がかかります)
- とんかつ弁当 540円
- カツ丼 480円
- カツカレー 580円
- からあげカレー 580円
- ハンバーグカレー 580円
- りあんサラダ 380円



からあげ弁当



ドラッグス弁当

ご満足いただける一品ですので! ぜひ食べてみてください!



ボリューム満点! ワンプレートランチ レディースランチ

LUNCHメニュー

営業時間 11時30分～14時 (10月30日現在)

ランチ、夕食 (お子様ランチ別) 現金・クレジットカード

税込価格

- レディースランチ 1,100円
- お弁当ランチ 660円
- からあげ定食 660円
- とんかつ定食 660円
- カツ丼 660円
- カレー 770円
- カツカレー 770円
- からあげカレー 770円
- ハンバーグカレー 770円
- お子様ランチ (ジュース付き) 660円
- フリードリンク (ソフトドリンク、ノンアルコール、コーヒー) 220円
- デザート 220円

※ディナー営業 18時～再開します

コロナ禍の現在、国外は当然、県外への移動制限等が行われています。交通機関が発達し、地球が狭くなり、人々の行き来が増えたことでコロナウイルスは瞬間に全世界へ拡散していきました。ウイルスの沈静化まで 1～2 年はかかるという報道もあります。今回は、早くウイルスが沈静化することを願ってあえてマカオを紹介したいと思います。

私のマカオの旅の目的は 3 つあります。一つは現地のソウルフード(安くうまい食事)次にカジノ(カジノではその人の性格がもろにでるそうで、プロレスラーのアントニオ猪木氏は外国で新人選手を採用する場合、カジノへ連れていきプレイさせ性格を見極めて採用していたそうです)。最後は老舗の「ホテルリスボア」へ泊ること。私にとってマカオといえば「深夜特急」と「ホテルリスボア」です。作家の沢木耕太郎が旅の途中「ホテルリスボア」のカジノで熱くなるシーンを描いています。

マカオへは鹿児島空港より LCC(格安航空)の香港エクスプレスで約3時間、料金は往復約3万円(曜日によって違う)。香港国際空港へ着くと香港入国無しでそのままフェリーで約 70 分マカオへ到着です。マカオのフェリー乗り場には無料のカジノホテル行バスが待機しており「ホテルリスボア」へ到着。きらびやかな電飾を見上げホテルへ入ると、1階フロアにはレストラン、貴金属店、カフェ等の店が立ち並び、まるで迷路みたいな作りでやっとフロントへたどり着きます。チェックインして、部屋へ入ると 1 人で泊まるには十分すぎる広さで、いい意味で古くさく、情緒のある部屋です(1970 年築だそうです)。

マカオの街は非常にこじんまりしており、ゆっくり時間をかけて歩いて 2～3 日で隅々まで見て回れる程です。私はその国の市場を見て回るのが好きで、今回はマカオの人々の台所でローカルな市場「レッドマーケット紅街市」へ足を伸ばしました。この市場は赤いレンガの建物で1階が魚、2階が肉と分かれており、中に入ると肉が赤い照明で煌々と照らされ、まさに「レッドマーケット」です。しばらく歩くと、こんがり焼けてテカテカに光る肉の塊がぶら下がっている店を発見、中をのぞくと満席状態です。相席で1人分だけ席を空けてもらい、まずビールと焼き豚、青菜炒めを注文しました。さすがに混雑しているだけあって安くうまい。ビールをもう一本追加して最後は麺で締めました。大満足です。

最後の目的カジノでバカラですが、まず勝てません。これは言い訳ですが、カジノは勝つ為にやるのではなく、勝負の過程を楽しみ、自分を鍛える為にやるので、勝ち負けにはこだわっていません。でも勝ちたい。

早く自由に世界中を歩き回れる世の中になることを願って終わりにしたいと思います。

【川越】